

Topics

当社社長に 村口和夫 が就任

Topics



村口 新社長

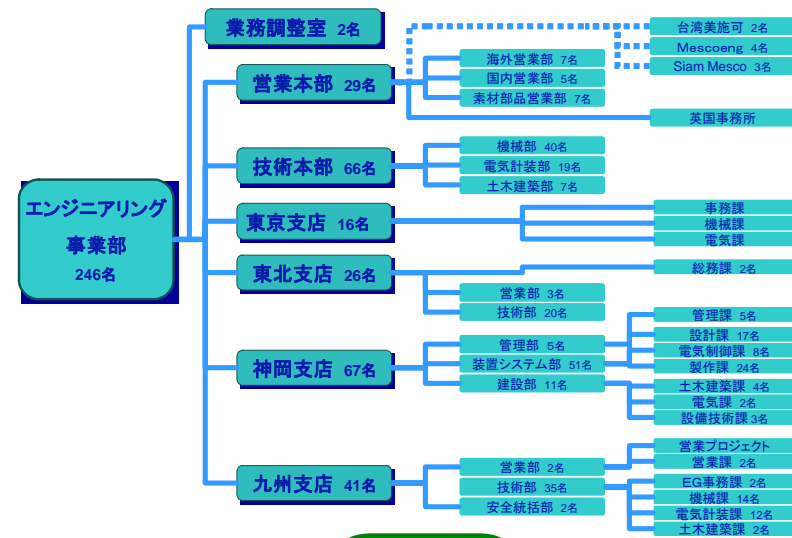
この度当社社長に村口和夫が就任致しました。常務取締役でエンジニアリング事業部長には柴田啓、新たに常務取締役として江頭紀文が就任致しました。

MESCOは村口新社長の下、統合した三井金属九州機工、神岡鉦山エンジニアリングの技術力を加え、これを契機に、従来に増してエンジニアリング事業、パイプ事業を国内外広範囲に展開をしていきますので、顧客各位様には益々のご愛顧方お願い申し上げます。

Topics 2

Topics 2

新MESCO ENGINEERING BUSINESS UNIT



あとがき

当社はこの度、グループエンジニアリング会社との統合を果たし、新生MESCOとしてスタートしました。統合した二社の持つ技術力を付加し、主として非鉄金属製錬プラント等のエンジニアリング事業とパイプ事業の二大事業を展開していきます。特に統合したエンジニアリング事業については、これまでの豊富な経験と実績を生かし、更に優れた海外技術を取捨する等、顧客各位様のニーズにタイムリーに応えるべく営業活動が今すぐ要求され……その責務の大きさを感じている営業セクションのひとり言です。

Engineering Quarterly

平成 18 年 7 月 20 日 発行 Vol.37

発行責任者 国内営業部長 橋 政人(tachibana_m@mesco.co.jp)

発行担当者 国内営業部 正木 孝信(masaki@mesco.co.jp)

URL:<http://www.mesco.co.jp>

明日を担う技術の **MESCO**

三井金属エンジニアリング株式会社

- 本社 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アルイースト 15 階 Tel 03(5610)7831 Fax 03(5610)7861
- 国内営業部 〒130-8531 東京都墨田区錦糸 3-2-1 アルイースト 14 階 Tel 03(5610)7840 Fax 03(5610)7863
- 東京支店 〒273-0024 千葉県船橋市海神町南 1-1667-1 Tel 047(432)0131(代表) Fax 047(432)0127
- 東北支店 〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字浜名谷地 76 Tel 0178(28)2041(代表) Fax 0178(28)5251
- 神岡支店 〒506-1114 岐阜県飛騨市神岡町鹿間 1-1 Tel 0578(2)3539 Fax 0578(3)2862
- 九州支店 〒836-0817 福岡県大牟田市浅牟田町 3-1 Tel 0944(57)3190 Fax 0944(54)5539

MESCO

Engineering 2006 年 7 月 Quarterly Vol. 37

国内営業部

三社統合

MESCOは、平成 18 年 7 月 1 日をもって、三井金属鉦業株式会社の子会社である三井金属九州機工株式会社（福岡県大牟田市）のエンジニアリング事業の譲渡を受け MESCO九州支店として発足しました。また同日、同じく三井金属鉦業株式会社の子会社である神岡鉦山エンジニアリング株式会社（岐阜県飛騨市）の建設事業及び装置システム事業の営業譲渡を受け、MESCO神岡支店として発足しました。

MESCOはここまで広く国内外のエンジニアリング事業を展開して参りましたが、これら二社の統合により、二社が持っているエンジニアリング事業、電子材料分野及び非鉄金属製錬分野等の各種自動機械の設計・製作技術、更には地下利用を含む建設技術、保全技術を取り込み、技術力拡充強化、人材の有効活用ならびに業務効率化を図るものです。

MESCOはこの三社統合をベースに更なる業容拡大を図り、特徴あるエンジニアリング会社として発展を期して参ります。



MESCO 本社ビル



三井金属九州機工株式会社



神岡鉦山エンジニアリング株式会社

三井金属パーライト事業部 喜多方工場濾過材製造設備完工

MESCOは、三井金属パーライト事業部殿より、濾過材製造設備を受注し、この度予定通り完工しました。

この工事は、工場集約化のため船橋工場を撤去し、船橋工場にある一部の設備を喜多方工場に移設し集約するという工事です。船橋工場のリプレースという大テーマを持つ難題の工事であり、特に顧客ニーズの取入れを最優先とする他、解体、移設、新設等、環境問題を考慮して既存設備の技術レベル、設備能力を、決められた工期内に確保するもので、既存設備への繋ぎ込みと共に、建屋増築を含めた案件でもありました。



特に喜多方工場設備の操業中での建設工事であり、操業を阻害しないために、計画的な工事を要求されましたが、**MESCO**の培った経験と技術、更には顧客との操業工程の調整を図り、予定通りに完工し客先より高い評価を得ました。

今後も**MESCO**は、高い技術で、顧客ニーズに対応して行きます。



喜多方工場濾過材製造設備

大平洋金属(株)殿向 溶融飛灰リサイクル施設建設工事完成

MESCO東北支店は平成17年9月に大平洋金属(株)殿より溶融飛灰リサイクル施設の中の飛灰受入・破砕設備と粗酸化亜鉛回収設備を受注し、平成18年3月に完成しました。

この設備は、同時に受注した(株)MTR殿向溶融飛灰脱塩処理設備で、溶融飛灰中に含まれる塩素分を溶解除去した飛灰を大平洋金属(株)殿で受入、破砕、乾燥、溶解をした後、更に回収された、ばいじんとして発生する亜鉛・鉛が濃縮された粗酸化亜鉛を湿灰と乾灰で回収、混合、貯留する設備です。粗酸化亜鉛は八戸製錬所でリサイクル原料となります。



この事業は、全国で広域的に排出される溶融飛灰から有価金属を回収し再資源化するとともに、発生するスラグはコンクリート骨材として利用するという、三井金属(株)と大平洋金属(株)の連携によるエコタウン事業です。

これからも**MESCO**東北支店は、亜鉛製錬プラントで蓄積した技術を生かし、多方面での提案エンジニアリングを推進して行きます。



MESCOの豊富な技術と経験が今、各地で展開されています。

“がん早期発見”PET検査室に放射線遮蔽パネル納入

MESCO素材部品営業部は名古屋市某病院にPET(Positron Emission Tomography)検査室用放射線遮蔽材として鉛パネルを納入しました。

PETとは「がん」の早期発見に有効な手段として近年注目されている検査方法で、陽電子(ポジトロン)を放出する放射性核種(ポジトロン核種)で標識した薬剤を静脈から注射して、細胞の活動状況を画像化する診断技術です。

放射性物質を常時扱う為放射線遮蔽に必要な鉛の厚さは7~30mm程度となっており、各工事業業者も施工にあたっては大変苦慮しましたが、**MESCO**の技術を駆使し鉄板と鉛板を組み合わせ、施工性に優れたパネル化を実現し、昨年度は計4件のPET導入施設に納入することが出来ました。鉛パネルは工場にて一括加工することにより、品質の向上・現場加工の低減・大幅な工期の短縮などが可能となり、また現場での鉛廃材の低減により環境にも大変考慮された製品です。

今後も多くのPET導入施設が計画化されており、**MESCO**の鉛パネルの市場は更に拡大傾向にあります。

MESCO素材部品営業部は、各種放射線遮蔽に適応する新製品開発に今後も力を注ぎ、遮蔽業界をリードしていきます。



鉛パネル施工状況

品名	PET検査室放射線遮蔽鉛パネル (鉛+鉄板 1.6t 各種サイズ有)
実績	平成17年度：約110ton
目標	平成18年度：約250ton

MESCOの海水取水管

「豊かな海の再生とつくり育てる漁業の推進に**MESCO**パイプ」

海の恵みの持続的な利用を目的とした水産基盤整備事業により、良質な海水を安定供給できる高密度ポリエチレン管の取水管としての利用が進んでいます。



品種：WE-13.6 呼び径：W300 長さ：650m
品種：WE-17 呼び径：W400 長さ：2,100m

特徴

- 耐食性に優れ長期間の使用が可能
- 有害な成分が溶出せず海洋環境にやさしい
- 長尺管の製作が可能のため短期間での布設が可能
- 断熱性に優れ水温変化が少ない
- 内面がなめらかなため付着物が少なくメンテナンスが容易
- 30年にわたる豊富な実績により信頼性が高い